

◇令和7年9月・10月の活動予定

※ 活動可否の連絡に関して：原則、小雨決行です。中止の場合はグループメール（am 6時半迄に）で連絡致します。

9月の定例作業は夏場時間で行ないます。可能な時間に集合して下さい。

- 1) 9月14日（日）早出組8時半、通常組9時半～13時 ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：チップーの運転実習と安全講習
 - ・作業場所：中尾根入口苗畑【救急車待合せ場所：池の下広場 E4】
 - ・作業内容：【早出組】苗畑の除草、チップー運転準備
 - ・作業内容：9時半よりラジオ体操、作業説明、E6 中尾根入口：ニレの枝伐採
チェーンソーの安全講習、チップー運転実習、寄合
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ）、飲料水、お弁当、防虫スプレー、その他必需品
【持参器具】ウッドチップー、チェーンソー、燃料、シート、斧、救急箱、AED、旗
- 2) 9月28日（日）早出組8時半、通常組9時半～13時 ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：景観保全型落葉広葉樹（かぶと虫の喜ぶ林）を目指して
 - ・作業場所：中尾根・道場丸エリア【救急車待合せ場所：電波塔下側 E1】
 - ・作業内容：【早出組】中尾根より山取コナラ苗木を苗畑に仮植
：9時半よりラジオ体操、作業説明、道場丸植樹地の手入れ、寄合
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ）、飲料水、お弁当、その他必需品
【持参器具】刈払機、燃料、シート、スコップ、救急箱、AED、旗
- 3) 10月12日（日）9時半～14時 ・集合場所 池の下倉庫
 - ・作業目的：谷戸の子供教室・ボラ塾生伐採講習会場の設置
 - ・作業場所：いっしんどうエリア【救急車待合せ場所：いっしんどう電波塔 A1】
 - ・作業内容：9時半よりラジオ体操、作業説明、いっしんどうエリアに会場設営、寄合
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ）、飲料水、お弁当、他
【持参器具】縄、カケヤ、スズランテープ、救急箱、AED、シート、作業旗、
- 4) 10月18日（土）8:30～11:00（臨時作業） ・集合場所 池の下広場
 - ・作業内容：受託業務散策路の草刈り（予備日10月19日）
- 5) 10月26日（日）9時～14時半（イベント開催の為） ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：谷戸の子供教室の開催（保全活動への誘い）
 - ・作業場所：いっしんどうエリア【救急車待合せ場所：いっしんどう電波塔 A1】
 - ・作業内容：9時より教室準備（ヘルメット、ノコギリ、手袋等）、集合後ラジオ体操、
作業説明（自然への誘い講話：徳井氏）、移動、玉切り・伐採実習・コスター作り
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、剪定バサミ、ナタ、）、飲料水、お弁当、他
【持参器具】救急箱、シート、インパクト（ドリル）、小刀、AED、作業旗

原稿締め切りは 10月28日（火）編集担当：小宅氏 お願いします。

リレートーク：小嶋氏、記録：長谷川・星野・丸山・三島・森田 各氏

活動報告

●令和7年7月13日(日) 参加者:8名、記録:各活動区域1名、ボラ塾生11名

○渡邊・渡部氏 欠席連絡あり。徳井氏とラインでやりとりして、作業準備書に基づき、山の上桜里山エリアの笹刈り。セイタカアワダチソウ駆除を中心に(根からのおろ抜き できなければ刈り取り)を行う。熱中症対策: 準備した補水液、塩分チャージはボラ塾生にも道具の貸し出し段階で配布する。暑さ指数計(WBGT)準備して、作業地の計測を行ってみる。

○時間割(役割担当者名) ○渉外・写真担当(小宅)

・8:30(4名)・ボラ塾生分使用器具(ヘルメット・刈込みバサミ・手カマ)の用意、救急セットの確認、三島氏より 渡部氏立て替え分領収書受け取り

・9:00(4名)各自の必要な道具準備【道具類】刈込みバサミ全量、シート、救急箱、AED、作業旗2、熊手1、ゴミ袋1、シュロ縄、杉皮(段ボール代用) 補水液 塩分チャージ事前に支給、救急セット(虫さされ、消毒剤、バンドエイドなど新しく購入したものをセットする) ・9:30集合
ボラ塾生の受入れ・ボラ塾生への草刈り指導(鎌および刈込ばさみの使い方の指導、確認、笹刈りおよびセイタカアワダチソウ除去の必要性説明)

ラジオ体操後、挨拶(佐谷) 司会 (小宅 写真) 作業内容の説明(徳井)

・9:45 いっしんどう広場へ 出発

・10:10 山の上桜里山へ到着、休憩後、作業開始。刈込バサミ隊は上部の刈込および、樹木を支柱材に補強結束を行なう(谷村)、鎌隊は下部の刈込を行う(疲れのある方は適宜日陰で作業休憩の声かけをする)。休憩中 中塚氏より実に毒がある植生の説明、ホトギス、ウグイスの鳴き声から ホトギスの托卵習性に関する説明があった。

※作業時間30分×2回 概ね 刈込終了後10分ほど木陰で吸水休憩を取る。

・11:00 概ね刈込終了し、いっしんどう広場に引き上げ 個々人の健康チェック
ボラ塾生(下山 午後は座学 懇親会予定)

・11:30 ・寄り合い(昼食を摂りながら) ◎寄り合い案件:気持ちのいい広場の景観を整えることができたか? ・植樹したサクラの生育状況→ 2本は完全に枯れている(谷村 徳井氏より報告あり) 全員 熱中症や怪我なく 無事に作業終了。ボラ塾生には 夏場の害虫、服装について話題提供。中塚氏暑さ指数計(WBGT)について役員会でも触れる。

①薬品管理者(小宅氏・武内氏・谷村氏)からの、進捗状況の説明→ ドラッグストア(薬剤師に相談)にて新規に虫さされ、消毒剤、バンドエイド 新しく購入したものをセットしている(小宅)。

②臨時作業 8/9日(土)の活動可否→参加予定者 三島 徳井 森田 小宅。

③活動衣ビブス、ヘルメット等の件→ビブスは部会全体で80枚(樹林地は20枚予定) 次回役員会(7月19日)で協議 方向性を固める ヘルメットは新規のもの(白9)倉庫にて保存されていたものを確認。谷村氏に渡す 森田氏は前回 譲渡済)。

④命救急講習会 8/16日(救命講習会・納涼会)の出欠確認⇒ 7月13日現在講習会7名、納涼会9名、不参加連絡 3名ボラ塾生 +1名については19日役員会にて最終確認。

⑤機器管理者によるチップー運転試験の実施日の立案→ 徳井氏 次回活動日 7月27日(日)は欠席とのこと 改めて相談。

⑥ 新統括安全責任者(徳井氏)による安全規則説明会の予定計画立案→改めて、徳井氏に樹林地の草刈、伐木の安全規則のコピーを渡して、全体に理解出来るようすすめていく。

⑦ 次回活動内容説明(7/27)、在来実生樹の山取・中尾根植樹地の保全作業)→ 今回の部長、副部会長に活動報告のうえ、改めて準備を整える。その他:中尾根散策路 除草状況、シロバナハンショウヅル(森田氏より 情報あり)の生育地確認。役員会でいきもの部会からの報告

を待って、予定している8月6日(土)の散策路除草対応を考えていく。

・11:45 港南台側(いっしんどう広場～トイレまで)の散策路の除草を行い下山(15分程度)
個人具、道具類の忘れ物確認 声を掛け合って下山。

・12:30 鎌とぎ 倉庫内道具類の確認をして解散



ボラ塾生用道具類準備



準備体操



ボラ塾生の草刈り



遊歩道整備

●7月27日(日) 参加者4名 後から3名 合計 7名

・8:30 苗畑の手入れ(2名)、倉庫周辺の手入れ(1名)、救急セット点検(1名)

・9:30 使用器具の準備(全員)、ラジオ体操、作業内容の説明

【救急時指定待ち合わせ場所】E3:池の下広場地点

同日、同時間 池の下～中尾根入口まで 愛護会メンバーによる散策路 草刈作業あり

・9:50 中尾根休憩所へ移動、準備休憩後作業開始 ※30分毎に吸水休憩を取り熱中症対策以前より進めている 山取の樹木の様子を観ながら(掘採り・根巻き・剪定・目印・仮植)を丁寧に行っていく。(マユミ 1本 ヒサカキ2本 コナラ8本) ◎ボラ塾卒業後、樹林地部会に入会した方々と一緒に植樹したサクラがしっかりと活着していることを確認する。

・11:00 いきもの部会から情報提供があった中尾根散策路途中にあるシロバナハンショウヅルの様子を参加者全員で確認 保全の仕方についてはあらためて カントリーヘッジ設置必要か否か?いきもの部会とも情報共有、連絡を密にしていく。

・11:30 中尾根休憩所にて 寄り合い(昼食を摂りながら)

◎寄り合い案件 ①次回活動内容説明(臨時作業 8/9 日 参加予定者:5名)② 救命救急講習会 8/16(日) 10名(樹林地)+ボラ塾6名+中塚17名 予定納涼会 13名(樹林地)参加予定講習会に参加されるボラ塾生にも声をかけている ③役員会報告

活動衣ビブスは各部会必要枚数+ボラ塾生用も含めて80枚を購入する方向で、横浜市の支援金または、UFJ からの補助金で支出できるように、役員会で協議すすめていく。・ホームページ刷新について 各部会の活動をわかりやすくアップする手段として Googlephoto を利用。樹林地部会はこじゅけい通信の編集にあたっている広報3名が窓口担当すること、各人をお願いしている。④南部公園事務所からのコナラ苗木(ドングリの森乃至かぶと虫の喜ぶ森)の活用方法の相談の件 3月 ボラ塾生受け入れ時期に道場丸広場付近(クマガイソウが生息するあたり)で植樹が可能か?担当の小河様と相談してみる(連絡 小宅)⑤栄区政推進課より 次年度(令和8年度)も自然体験教室の予定、予算建てを検討中とのこと。

今年度の開催打合せも8月以降担当者からある時期にあり、打合せについては、副会長同席予定。早めに日程調整していくことを連絡していく(小宅)⑥機器管理者(三島氏・徳井氏)によるチップー運転試験の実施日の立案検討⑦薬品管理について 今年度新しく購入した救急セットについては、5年後には再点検 入れ替えをすることを袋にわかりやすく明記しておく

⑧樹林地部会 草刈、伐採に関する安全規則について 活動日の寄り合いを利用して あらためて 各人共通理解できるように時間をとっていく。



苗畑



植樹したサクラがしっかりと活着



太くなった幹

●作業日 令和7年(2025)8月09日(土) 晴れ 臨時作業

作業場所: 池の上広場散策路、中尾根散策路 作業内容: 草刈作業 参加人数: 6名



池の上広場 作業前



作業後



中尾根・作業前



作業後

●救急救命講習会 令和7年(2025)8月16日(土) 晴れ 9:00~12:00

栄消防署会議室にて、参加者 樹林地会員10名 ボランティア塾生6名+事務局1名 計17名



DVD を見ながらの座学



AED 取り扱い説明



応急手当・AED 実習

AED 実習は2グループに分かれ、①発見者②救急車要請③AED準備の各役割を担当して、実践を行う。普段当会が活動している瀬上市民の森で救急車要請の場面があった場合、標識にある番号が速やかに現場に到着できる目印として、伝えることが必要。
(活動予定に赤字で記載している) 受講者は「普通救命講習修了証1」を取得。
夏場の熱中症対策の講話も加えて、活動時の安全管理をそれぞれ確認する。
講習会終了後は、恒例の納涼会を開催(任意希望者)。ボラ塾生も含めて、ざくばらんに懇親の時間を共有する。

編集後記 この夏の猛烈な暑さには閉口した。雨が降らないので、車で10分ほどの家庭菜園(畑)まで隔日に灌水に通っている。今はナスが盛んに収穫出来ているが、キュウリが終わり、トマト、オクラが終わりに近づいている。今年は、それぞれが収穫出来る時期が短いのではないかと感ずる。
秋の涼しさの到来はいつ? 10月のイモ類の収穫などが待ち遠しい。 M.O.